

「透明感」でグッドデザイン賞

横断防止柵「G柵」



設計事務所に営業注力

には新たに設計した取り付けホルトの露出をなくしたユニバーサルジョイントを採用した。初年度は100物件への納入を目標に、設計事務所などへの川上営業に取り組む方針。

G柵は、人や自転車の横断防止柵の設置が

度は確保するため素材にタクトイル鋳鉄を採用。スリットを広くすることで視界を妨げる範囲を最小化。塗装には低光沢のセラミック塗装を使用し、目立ちすぎない色彩とした。

同社はこれまで建材商社などに対する力タロク営業を中心に営業活動を展開してきたが、

G柵の営業では設計事務所への川上営業に力を入れ、設計段階からの折り込みを目指す。

都市景観に溶け込む意匠性をPRし、採用拡大を図りたい考えだ。

同社は70年設立。車止め、アルミ旗ポールでは国内トップシェア。アルミポールの製

造技術を生かし、エクステリアの開発に取り組み、上部に小鳥のオブジェを設置した車止め「ピコリーノ」など特徴的な製品を開発、市場に供給する。近年は観光地向けのスマホ撮影台「カメラスタンド」や簡易案内板を兼ねた照明「ソーラーイテイングポスト」、シヨッピングセンターなどに設置するベビーカーの専用駐車設備「ベビーカーパーキング」といった新商品の開発に注力している。15年9月期の売上高は45億8000万円、16年9月期も同水準の売上高45億円を計画する。

の親和性をコンセプトに開発し、防止柵の設置による都市景観への影響を抑えた「透明感」を追求。デザイン性と強度を両立するため支柱部分にタクトイル鋳鉄を使い、支柱とビームパイプのジョイント

の親和性をコンセプトに開発し、防止柵の設置による都市景観への影響を抑えた「透明感」を追求。デザイン性と強度を両立するため支柱部分にタクトイル鋳鉄を使い、支柱とビームパイプのジョイント

の親和性をコンセプトに開発し、防止柵の設置による都市景観への影響を抑えた「透明感」を追求。デザイン性と強度を両立するため支柱部分にタクトイル鋳鉄を使い、支柱とビームパイプのジョイント

の親和性をコンセプトに開発し、防止柵の設置による都市景観への影響を抑えた「透明感」を追求。デザイン性と強度を両立するため支柱部分にタクトイル鋳鉄を使い、支柱とビームパイプのジョイント

の親和性をコンセプトに開発し、防止柵の設置による都市景観への影響を抑えた「透明感」を追求。デザイン性と強度を両立するため支柱部分にタクトイル鋳鉄を使い、支柱とビームパイプのジョイント

の親和性をコンセプトに開発し、防止柵の設置による都市景観への影響を抑えた「透明感」を追求。デザイン性と強度を両立するため支柱部分にタクトイル鋳鉄を使い、支柱とビームパイプのジョイント

の親和性をコンセプトに開発し、防止柵の設置による都市景観への影響を抑えた「透明感」を追求。デザイン性と強度を両立するため支柱部分にタクトイル鋳鉄を使い、支柱とビームパイプのジョイント

の親和性をコンセプトに開発し、防止柵の設置による都市景観への影響を抑えた「透明感」を追求。デザイン性と強度を両立するため支柱部分にタクトイル鋳鉄を使い、支柱とビームパイプのジョイント

車止め、アルミ旗ポール、環境エクステリア製品メーカーのサンポール(本社)広島市、山根(久子社長)の横断防止柵「G柵」がグッドデザイン賞を受賞した。今年5月に発売した新製品で、景観と

の親和性をコンセプトに開発し、防止柵の設置による都市景観への影響を抑えた「透明感」を追求。デザイン性と強度を両立するため支柱部分にタクトイル鋳鉄を使い、支柱とビームパイプのジョイント

の親和性をコンセプトに開発し、防止柵の設置による都市景観への影響を抑えた「透明感」を追求。デザイン性と強度を両立するため支柱部分にタクトイル鋳鉄を使い、支柱とビームパイプのジョイント

の親和性をコンセプトに開発し、防止柵の設置による都市景観への影響を抑えた「透明感」を追求。デザイン性と強度を両立するため支柱部分にタクトイル鋳鉄を使い、支柱とビームパイプのジョイント